

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI
BRASILEIRO S.A.

Treasury Department

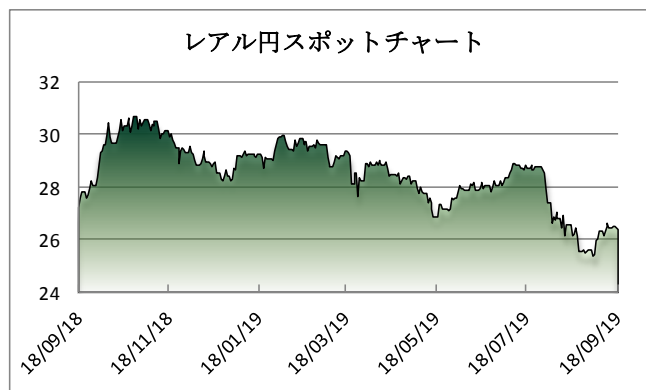
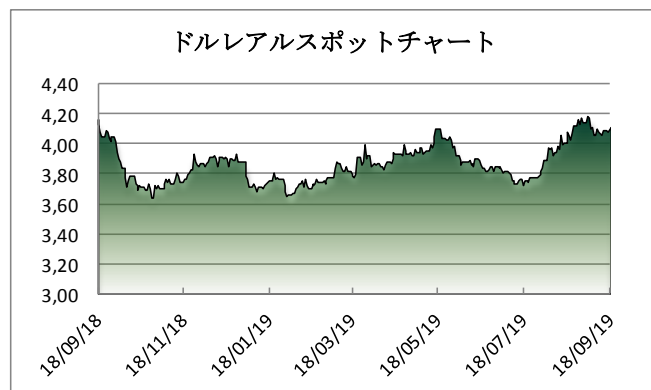
マーケットサマリー

昨日のFOMCでは0.25%の利下げを行い、FF金利を1.75%－2.00%のレンジに変更した。為替はFEDの見通しがややタカ派だったため、ドル高レアル安に進行し4.10を超えたレアル安が進行。今回の利下げは、世界経済の動向や抑制されたインフレ率を考慮しての利下げだったが、パウエル総裁は、「今後の景気拡大には穏やかな政策変更で十分」と示唆しており、継続するリスクに対する保険を提供するスタンスは特段前回から変わっていないものの、「企業の設備投資と輸出が弱まっている」と指摘しており、「景気拡大の維持に向けて適切に行動する」と表明。なお、今回の会合では3人が反対（ブラード総裁他）、2人（ジョージ総裁・ローゼングレン総裁）は据え置きを主張し、1人は0.50%の引下げを主張しており、今後の緩和の必要性について意見が分かれていることが明らかになっている。ブラジル中銀はSelicを0.50%引下げ、5.50%に決定した。「国内の回復が非常に緩やかで、依然として多くのスラックがある」としており、緩和サイクルを継続する可能性が高まっている。中銀のインフレ目標は「4.25%±1.5%」のレンジに対して、現在のインフレ率は前年比3.40%（8月）となっており、レンジ内ながらマーケットでは追加利下げ予想が継続している。但し、FRBの利下げ幅よりSelicの引き下げが継続する場合、米伯の金利差が縮小してくため、レアル安が進行やすくなる。引き続き物価動向と金融政策には注目しておく必要があるだろう。

マーケットデータ

Indicator		Unit	9月17日	9月18日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	4,0775	4,1109	0,82%	2,62%	3,6374	4,1941
	対円	JPY	26,52	26,39	-0,49%	-0,60%	30,08	25,22
	対ユーロ	BRL	4,5134	4,5331	0,44%	2,03%	4,1646	4,6508
円	対ドル	JPY	108,13	108,45	0,30%	1,95%	104,46	112,40
	対ユーロ	JPY	119,72	119,62	-0,08%	1,41%	115,87	127,50
Bovespa（ブラジル株価指数）		Index	104.617	104.532	-0,08%	4,74%	106.650	87.536
CDS Brazil 5yrs		bps	119,90	120,01	0,09%	-13,67%	209,52	118,08
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	7,18	7,16	-0,28%	-0,14%	9,34	7,15
DI Future Jan20（金利先物）		%	5,20	5,19	-0,19%	-4,42%	6,69	5,18
3 Months US Dollar Libor		%	2,16413	2,15588	-0,38%	0,94%	2,8039	2,1021
CRB Index（国際商品指数）		Index	178,79	177,63	-0,65%	4,24%	189,68	167,38

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。